

- 問1 16世紀のヨーロッパでは、既存の教会のあり方を批判する動きから宗教改革が起こり、新教とも呼ばれるプロテスタントが誕生しました。この宗教的な対立が、当時のポルトガルやスペインといったカトリック諸国の海外進出にどのような影響を与えたか、最も適切な説明を選びなさい。
。（2021年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. プロテスタントの勢力拡大に直面したカトリック側が、失った勢力を回復するために海外での布教活動を強化した。 | 2. 宗教改革によってキリスト教の権威が失墜したため、ヨーロッパ諸国は布教を目的とした海外進出を完全に停止した。 | 3. カトリックとプロテスタントの両勢力が協力体制を築き、イスラム教圏を回避するための新しい航路を開拓した。 | 4. プロテスタント諸国が海外進出を独占したため、カトリック諸国は布教よりも国内の防衛を優先させた。 |
|---|--|--|--|
- 問2 日本地図において、中国地方の日本海側に面した島根県に所在し、かつて「灰吹法」という技術を導入して生産量を飛躍的に高めた銀山を次の中から選びなさい。
。（2016年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 足尾銅山 | 2. 石見銀山 | 3. 富岡製糸場 | 4. 生野銀山 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問3 戦国大名の朝倉氏が、拠点である一乗谷において、それまで各領地にいた有力な家臣をすべて城下町に移住させた目的として、最も適切な説明を選びなさい。
。（2022年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 家臣を海外貿易の拠点に近い沿岸部に集め、輸入品を独占的に管理させるため | 2. 家臣に領地の経営を完全に任せることで、大名が外交や文化活動に専念するため | 3. 家臣を農村から切り離して監視下に置き、大名の支配力と軍事動員力を高めるため | 4. 家臣に独自の関所を設置させることで、商工業者から税を徴収しやすくするため |
|--|---|--|---|
- 問4 戦国時代に各地を支配した戦国大名の多くは、「下剋上」という風潮の中で台頭しました。この時代における「下剋上」の説明として、当時の社会状況をふまえた最も適切なものはどれですか。
。（2016年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 朝廷の権威を背景とした下級武士が、実力行使によって幕府の政治を批判し、地位を向上させた。 | 2. 下の者が実力で上の者に打ち勝って地位を奪い、新たな領主として領国支配を広げていった。 | 3. 幕府から任命された守護が、自らの実力を高めて隣国を吸収し、支配権を世襲していった。 | 4. 農民たちが宗教的な団結を強めることで、武士の支配を実力で排除して自治を行った。 |
|---|---|--|--|
- 問5 戦国時代において、戦国大名が自らの領国内の秩序を維持し、家臣や民衆を統治するために独自に制定した法律を何と呼びますか。江戸時代に幕府が定めた武家諸法度とは異なり、各大名が自分の領土の実情に合わせて定めたものを指します。
。（2021年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|--------|-----------|----------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 分国法 | 3. 公事方御定書 | 4. 武家諸法度 |
|----------|--------|-----------|----------|
- 問6 戦国時代において、武田氏や今川氏などの戦国大名が、自らの領国内を統治し、家臣や民衆を直接支配するために独自に制定した法律を何というか。
。（2021年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|----------|--------|
| 1. 武家諸法度 | 2. 御成敗式目 | 3. 公家諸法度 | 4. 分国法 |
|----------|----------|----------|--------|
- 問7 戦国時代の社会や法律について説明した文章として、「朝倉氏が城の建築を制限する規定を設けたことや、武田氏が喧嘩両成敗の原則を定めたことなど、大名が独自に定めた規定が存在した」という記述があります。この記述の説明として最も適切なものはどれですか。
。（2026年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---|--|
| 1. これは下剋上の風潮のもとで戦国大名が定めた分国法に関する記述である。 | 2. これは鎌倉幕府が御家人同士の土地の紛争を裁くために制定した御成敗式目に関する記述である。 | 3. これは室町幕府が守護大名の権力を強めるために制定した建武式目に関する記述である。 | 4. これは江戸幕府が成立した直後に各大名を統制するために出された武家諸法度に関する記述である。 |
|---------------------------------------|---|---|--|
- 問8 戦国時代、室町幕府の支配力が弱まる中で、各地の戦国大名が自らの領国内の家臣や領民を統制するために独自に定めた法律を何と呼びますか。
。（2020年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|----------|------------|----------|
| 1. 公事方御定書 | 2. 武家諸法度 | 3. 分国法（家法） | 4. 御成敗式目 |
|-----------|----------|------------|----------|
- 問9 戦国大名が自らの領国内を独自に統治するために定めた、一族や家臣、領民が守るべききまりを何といいますか。
。（2017年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|--------|-----------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 武家諸法度 | 3. 分国法 | 4. 慶安の御触書 |
|----------|----------|--------|-----------|
- 問10 16世紀の記録において「長さ二、三尺の筒状の道具で、火を放つと雷のような音がする」と描写された武器が、日本の築城技術に与えた影響として正しいものはどれですか。
。（2017年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 鉄砲の射程距離を避けるために、城はすべて人里離れた険しい山頂にのみ築かれるようになった。 | 2. 鉄砲の重さに耐えられるよう、城の主要な構造物がすべて巨大な岩石のみで作られるようになった。 | 3. 鉄砲による火災を防ぐため、城の周囲に広大な水堀を作るのをやめ、空堀が主流となった。 | 4. 鉄砲の威力に対抗するため、高い石垣や厚い壁、複雑な堀を備えた城が築かれるようになった。 |
|---|--|--|--|
- 問11 室町時代から戦国時代にかけて、家臣が主君に打ち勝って実力を伸ばすなどの風潮が広がりました。このような下剋上の風潮の中で、戦国大名が家臣の行動を取りしめ、領国を独自に支配するために定めた法律を何といいますか。
。（2026年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|----------|--------|
| 1. 公家諸法度 | 2. 武家諸法度 | 3. 御成敗式目 | 4. 分国法 |
|----------|----------|----------|--------|
- 問12 室町時代後期から戦国時代にかけて、幕府の権威が衰える中で、各地の戦国大名が自分の領国内を統治し、家臣団を統制するために独自に制定した法律の総称を何といいますか。
。（2023年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|----------|----------|--------|
| 1. 公事方御定書 | 2. 武家諸法度 | 3. 御成敗式目 | 4. 分国法 |
|-----------|----------|----------|--------|
- 問13 石見銀山から産出された銀は、16世紀後半から17世紀初めにかけて世界の銀産出量の約3分の1を占めていたとも言われています。この銀山で生産を支え、日本の銀が国際社会へ大きな影響を与える要因となった技術的背景として正しいものを選んでください。
。（2019年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 足尾銅山鉱毒事件を教訓にした、公害を出さない最新の濾過技術が開発されたこと | 2. たたら吹きという、鉄を精錬するための日本独自の製鉄法が応用されたこと | 3. 灰吹法という、鉛を用いて銀を抽出する高度な精錬技術が導入されたこと | 4. 明治維新以降、フランスの技術を取り入れた官営模範工場として整備されたこと |
|--|---------------------------------------|--------------------------------------|---|
- 問14 戦国時代、石見銀山などの鉱山開発が各地で盛んに行われた背景として、戦国大名が銀を求めた主な目的について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
。（2023年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 1. キリスト教の布教活動を支えるための寄付金として活用するため | 2. 鉄砲や火薬などの軍需品を調達する資金や、家臣への恩賞とするため | 3. 朝廷から高い官位を得るための献上物として独占するため | 4. 農村での貨幣経済を禁止し、年貢をすべて銀で納めさせるため |
|----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|